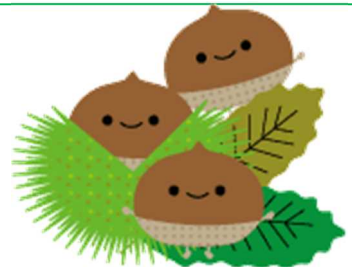




図書館だより

宇都宮市立陽北中学校
令和6年 11月号



朝晩が寒くなり日中との温度差があります。風邪をひかないように気をつけましょう。また、日没も早くなりました。秋の夜長、読書を楽しんでください。先生方のおすすめ本もぜひ借りてください。



図書資料を使って授業をしました！



3年 家庭科「絵本の読み聞かせ」

幼児とのふれあい体験活動に向け、年齢にあった絵本を選び、読み聞かせの練習をしました。

3年 国語「和歌」

万葉集・古今集・古今和歌集の和歌について本とインターネットを使って調べました。

1年 家庭科「消費と環境」

消費と環境について考え、社会のどんな問題と関係があるか、本を使って調べました。



先生方のおすすめの本を紹介します！



**図書館にコーナーを作りました。東西通路に掲示してあります。
陽北 Library にも載せました。「予約フォーム」で予約することもできます。
用意ができましたら、教室まで届けます。ぜひ読んでください！**

小野崎由美副校長先生『そして、バトンは渡された』瀬尾まいこ/著 文藝春秋 913/セ

血のつながらない親の間をリレーされ、4回も苗字が変わった経験を持つ優子。わけあって料理上手な義理の父と二人暮らしをする彼女は、将来や恋、友だち関係などに悩みながら過ごしていた。継母である梨花は、夫を何度も変え、自由に生きてきた魔性の女。そんな優子と梨花の人生がやがて交錯していきます。複雑な家族関係から希望と感動が描かれている本です。

芝 正憲先生 『阪急電車』 有川浩/著 幻冬舎 913/ア

片道わずか15分のローカル線で起きる小さな奇跡の数々。乗り合わせただけの乗客の人生が少しずつ交差し、やがて希望の物語が紡がれる。恋の始まり、別れの兆し、途中下車一人数分のドラマを乗せた電車はどこまでもは続かない線路を走っていく。乗客1人1人の人生がオムニバス形式で描かれ、それぞれの話が繋がっていく。とっても読みやすく、ほっこりとした気持ちにさせてくれる一冊です。

鈴木健介先生 『手紙屋 僕の就職活動を変えた十通の手紙』 喜多川泰/著

ディスカヴァー・トゥエンティワン 159/キ

私が担当する2年生は、宮っ子チャレンジを通じて、「働く意味」について考えたこととします。みなさん、人は何のために働くのでしょうか。この本では、主人公と「手紙屋」との間の10通の手紙のやりとりを通して、「働く意味」を教えてください。主人公と一緒に未来と向き合い、生き方を見つめ直す成長物語です。働くことの意味とは？ 幸せな人生とは？ ちなみに私は10通目の手紙に感動しました。明日をよりよく生きたい人に読んでほしい1冊です。

原崇先生『ランチェスター戦略「弱者逆転」の法則』 福永雅文/著 日本実業出版社

中学生にも面白い！「ランチェスター戦略」ってなーに？
「小さくても勝てる！」って、ゲームみたいでしょ？この本に書いてある「ランチェスター戦略」は、そんなゲームの攻略本みたいなものなんだ。
この本で学べること→自分だけの戦場を作る：得意なことで勝負する方法/一点集中で勝負：一つだけを極める方法/敵より強い力を出す：工夫次第で勝てる方法
こんな人にオススメ：・部活で勝てない人 ・将来、お店や会社をやりたい人
「ランチェスター戦略」を使って、勉強や部活、将来の仕事でも役立てよう！

大井恵美先生『クスノキの女神』 東野圭吾/著 実業之日本社 913/ヒ

クスノキの番人に続く待望の第二弾！

神社に詩集を置かせてほしいと頼んできた女子高生の佑紀奈には、クスノキの番人の玲斗だけが知る重大な秘密があった。一方、あるカフェで玲斗が出会った記憶障がいのある、少年の元哉は、佑紀奈の詩集を見て、感動し、二人は一緒に絵本を作り始める。絵本が完成し、みんなの前で行われる絵本の朗読会。そして、その記憶を不思議な力を持つクスノキに預ける元哉。感動と暖かな気持ちに包まれる物語です！！

加藤愛未先生『わたしの美しい庭』 凧良ゆう/著 ポプラ社 913/ナ

誰でも少なからず「人と同じじゃないと不安」感がありますよね。周囲より持っていないことは不安になるし、周囲が自分より持っていたら余計気になるでしょう。では、そのあなたの気になる周囲って誰でしょう。みんなが持っているから欲しいものって、本当に欲しいものでしょうか。わたしだけが持っているものがあるように、あなただけが持っている、あなただけが大切にできるものがあります。“わたしだけの幸せ”が見つかる庭が必ずあります。それを見つけてください。

和田幸子先生『祖母姫、ロンドンへ行く！』 榎野道流/著 小学館 915/フ

正月の親戚の集まりでイギリス留学の思い出を話した孫娘に祖母が「一度でいいからイギリスへ行ってみたい、お姫様のような旅をしたい。」と言い出したことから孫娘と祖母のイギリス旅行の話が始まる。高齢の祖母をもてなす為に奮闘する孫娘の姿やイギリスで出会ったホテルマン達とのやり取りなど・・・祖母からの名言や関わりの中で生まれる人とのぬくもりを感じさせてくれる一冊！普段体験できないような豪華イギリスの旅を知ることできます♡

山本健生先生『リラの花咲くけものみち』 藤岡陽子/著 光文社 913/フ

読書感想画中央コンクールの指定図書になっています。
(作品応募希望者は、山本先生のところへ。)

瓦井雅士先生『フューチャー・イズ・ワイルド』 ドーガル・ディクソンほか/著 ダイヤモンド社 467/デ

500 万年後、1 億年後、2 億年後の大陸と生物。

500 万年後人類は滅亡しているらしい。そして2 億年後には想像を絶する生物達が地球を闊歩する。科学者の仮説をもとに生み出される世界。2 億年後ではイカが巨大化して地球上の天下を取っているらしい。陸上生物となったイカとか、鳥のように空を飛ぶ魚、巨大化した昆虫、牧畜する蜘蛛。ジャンプして移動するカタツムリ。魅力的な動物がいっぱい。文系人間は科学書は苦手？しかし、図入りで判り易く解説しており、科学の素人でも楽しめるかもしれないですよ。

落合由美先生『こちらあみこ』 今村夏子/著 筑摩書房 913/イ

太宰治賞・三島由紀夫賞をW受賞した著者のデビュー短編集。表題の「こちらあみこ」は映画化もされています。中学生の皆さんには少し難しいかもしれませんが。なぜならこれは「読む」ものではなく「感じ取る」ということが試される物語だからです。全然ハッピーエンドではないのに、主人公「あみこ」のことがずっと心に残り続け、またなぜか繰り返して読みたくなるから不思議。純粋無垢な「あみこ」の破壊力が衝撃的ですが、切なくも美しい一筋の光のようなラストが沁みました。